



2025 年度 研究奨学金 募集要項

本奨学金は、博士後期課程に在学中の者およびポストドク研究員を対象に、ドイツの大学・研究機関への留学を支援するものである。

[Forschungsstipendien in Deutschland \(Research Grants in Germany\)](#)

なお、現在日本で博士号の取得を目指しており、7 か月以上ドイツに滞在予定の者は、まず下記のプログラムへの応募を検討すること。

[Forschungsstipendien – Bi-national betreute Promotion / Cotutelle \(Research Grants – Binationally Supervised Doctoral Degrees / Cotutelle\)](#)

1. 応募資格

- 応募時点において、以下の規定を満たす者。
 - 最終学位取得から6年以内である。
 - 博士後期課程に在学中の場合、進学より3年以内である。
 - ポストドクの場合、博士号の取得より4年以内である。
 - ドイツ在住の場合、応募時点から遡って15か月以上ドイツに滞在していない。過去の通算ドイツ滞在期間は問われない。
- ドイツでの博士号取得を目的としないこと。
- 医学分野（人間医学、歯学、獣医学）での応募者は、“[Zusätzliche Hinweise / Additional Information](#)”を参照すること。

2. 給付期間

- 博士後期課程に在学中の場合：2～12か月
- ポストドクの場合：2～6か月
- 給付期間は、研究内容や計画に基づき、選考委員会による審査会で決定される。
- 給付開始は2025年5月以降。給付期間の延長は認められない。

3. 給付内容

- 毎月1,300€
- 健康・傷害・個人賠償責任保険
- 旅費補助2,100€
- 研究補助費460€（給付期間が7か月以上の場合のみ）
- 状況に応じて、家賃補助、家族手当、疾病手当などが給付されることもある。
- ドイツ語学習補助（給付期間が7か月以上の場合のみ）
 - 奨学金給付決定後、渡独までに参加できるオンラインドイツ語コース
 - 奨学金受給開始前に付与される、2～6か月間の現地での語学研修
 - 奨学金受給期間中に参加するドイツ語コースの一部費用
 - TestDaF または DSH の受験料

4. 応募方法・書類

応募は全て [DAAD ポータル](#)で行う。ドイツ語または英語の募集要項内のリンク（Zum Bewerbungsportal / To the application portal）から飛ぶと、自動的に本プログラムが選択される。応募者はポータル上で申請書を記入し、下記の必要書類をアップロードする。応募が完了すると、提出した書類が一つの PDF データ（Bewerbungszusammenfassung / Application Summary）として送られてくるので、これを印刷の上、[和文申請書](#)とともに DAAD 東京事務所に郵送すること。和文申請書以外の書類はすべてドイツ語または英語で作成すること。

DAAD ポータル上での提出書類(特に指定がない場合、書類の書式は自由である)

- **申請書**: DAAD ポータル上で記入して作成する。
- **履歴書** (3 ページ以内)
- **出版物リスト** (10 ページ以内、ポスドクの応募者は提出必須)
- **動機文** (2 ページ以内): ドイツでの研究滞在に関する専門的および個人的な動機を記したものの。
[Wichtige Hinweise](#) / [Important Information](#) B-1 を参照すること。
- **研究計画書** (10 ページ以内): これまでの研究内容を含む詳細な計画書を応募者自身で作成すること。
[Wichtige Hinweise](#) / [Important Information](#) B-2 を参照すること。
- **研究計画のタイムスケジュール**
- (在学中の場合) **博士後期課程の在学証明書**
- **受入承諾書**: ドイツの指導教員による受入承諾書。研究計画への同意とワークスペースの提供が明記されていること。[Wichtige Hinweise](#) / [Important Information](#) C-3 を参照すること。
- **大学の全課程の修了証明書**: 応募時点で在学中かつ奨学金受給開始までに課程を修了する予定の者は、在学証明書あるいは終了見込み証明書を提出の上、入手し次第修了証明書を追加提出すること。
- 在学中の課程も含む、**大学の全課程の成績証明書**
- **推薦状**: DAAD ポータルからフォーマットを取得可能。MyDAAD 内の Formular Empfehlungsschreiben erzeugen / Create letter of recommendation form から必要事項を入力して PDF フォーマットを作成する。そのデータを推薦者にメールで送り、記入および署名してもらった後、応募者自身でアップロードする。推薦者は、応募者の研究内容および人物についてよく知る大学教員であること。
- その他、応募者がプラスになると判断する書類: ドイツ語または英語での発行が難しい場合、応募者による翻訳でも可。その場合には、応募者が自身で翻訳した旨を必ず記載し、併せて日本語の原本も提出すること。

DAAD 東京事務所への郵送書類

- [和文申請書](#)
- 応募書類一覧 (Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary) I 部
- 推薦状: 推薦者による厳封指示があり、応募者自身でアップロードができない場合。

郵送書類提出先(持ち込み不可)

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 ドイツ文化会館 1F
ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所 奨学金担当 宛

応募期限(郵送書類は消印有効)

2024 年 10 月 7 日

(当日、中央ヨーロッパ標準時 (MEZ) 24 時を過ぎるとポータルが閉鎖され、すべての応募が不可能になる。期日までに必ずポータル上での応募を完了させること。)

5. 選考

専門家による独立した委員会によって書類審査、および場合によっては面接審査が行われる。最終結果は、応募時期に応じてそれぞれ 2 月頃に DAAD ポータル上で通知される。

6. 注意事項

- 特に指定がない場合、証明書類はすべてコピーでの提出で構わない。ただし場合によっては、個別に原本の提出を求めることがある。
- 開封無効の書類も、応募者自身で開封の上ポータルにアップロードすること。
- 提出書類のサイズは A4 で統一すること。

- 提出書類に不備あるいは不正があった場合、いかなる理由があろうとも応募は無効となる。
- ポータル閉鎖後の応募は、いかなる理由があろうとも受け付けない。
- 締切日当日は DAAD ポータルの混雑が予想される。例年、技術的なトラブルを含む様々な問題が発生し応募ができない者がいる。それ故、可能な限り余裕をもってポータル上での応募を完了させることを推奨する。
- 応募書類は返却されない。また、応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法ならびにEU一般データ保護規則に則りDAADIに保管される。
- 応募に際しては、DAAD 東京事務所 HP の [よくある質問](#) も参照すること。
- 日本語訳はあくまでも補助的な参考資料であり、原語（ドイツ語および英語）の募集要項における内容が最優先である。原語の指示を正確に理解することも応募の条件なので、必ず原語の募集要項を参照すること。